



2012年6月18日

ジーンズポケット付けの縫い品質と生産性を大幅に向上できる  
電子サイクルマシン <ジーンズポケット付け仕様>  
「AMS-221EN-HS3020/7200」を新発売



JUKIは、ジーンズポケットの縫い付けを自動で行う電子サイクルマシン「AMS-221EN-HS3020/7200」を6月21日より発売します。このマシンはスタートボタンを押すだけで、ポケットの形に沿って自動で縫製を行うため、縫製オペレーターの技能に頼らない正確な縫製ができ、また、本縫マシンを使った手動縫製に比べて約半分の時間\*で縫製できるため、生産性を大幅に向上することができます。

\* 手動縫製に比べて約半分の時間: 本縫マシンを使い、経験豊富なオペレーターが縫製した場合と比較

電子サイクルマシン(AMS)は、記憶させたパターン縫いを自動で行うマシンで、主にスポーツシューズのデザインステッチ縫いなどに使用されているマシンです。当機は、その技術を基にして、ポケット押え板を前後に移動させることにより、ポケットの2列縫いを自動で行うことを可能にしました。また、押え板の移動ストロークを調整することにより、ポケットサイズの変更にも対応できます。

また、オプションのスタッカーを使用することにより、ポケットの縫い付けが完了したジーンズを自動で移動・積み重ねすることができます。さらに、スタッカーを活用し一人の縫製オペレーターが2台使用することにより、ロス時間をなくし、生産性を2.1倍向上させることができます。

ポケットはジーンズデザインの顔でもあり、特に縫い品質の高さが求められる工程です。当社は、賃金高騰・労働力不足などにより、脱技能や生産性向上が重要視されている国々をはじめとして、世界中で生産性と安定した縫製品質を提供する当機で販売を拡大していきます。

## ◆特長

### ●脱技能・品質の向上

- 縫製オペレーターは前工程で裁断端が織り込まれたポケット布をポケット型にセットするだけの簡単な操作のため、縫製技術が不要で、脱技能化が図れます。
- ポケット押え板は、ポケットサイズに応じ、移動ストロークを調整できます。
- 上糸調子は当社独自のアクティブテンションを採用していますので、素材や縫製部位など縫製条件に応じた適切なテンションコントロールにより優れた縫い品質を実現します。

### ●生産性・機能

- オプションのスタッカー(SS46)を使用し、縫製オペレーター1人で2台使うことにより高い生産性が得られます。  
(1人で2台操作を行うことで1台使用よりも、約2.1倍生産性が向上します)
- 縫製可能なポケットステッチ範囲は、横:246mmX縦:200mm(最大)まで対応します。

### ●省エネ性

- X-Y送り駆動にエンコーダー付きパルスモーターを採用しましたので、素材の重さ・縫い目の長さにあわせ最小の電力で駆動します。

◆発売日 2012年6月21日

### ◆希望小売価格【国内】完成品(消費税込)

- AMS-221EN-HS3020/7200 電子サイクルマシン/ジーンズポケット付け仕様 3,454,500円
- SS46(オプション) スタッカー 486,150円

#### ■当リリースに関する問合せ先

JUKI株式会社 縫製機器ユニット 営業推進部	藤井 伸之	TEL:042-357-2254
JUKI株式会社 総務部 広報・IRグループ	林 桐子	TEL:042-357-2398